

# 優秀板金製品技能フェア 高難度な加工作品表彰

## アマダスクール

アマダスクール（神奈川  
県伊勢原市、磯部

（任理事長）は7日、「第38回優秀板金製品技能フェア」の表彰式を開催した。厚生労働大臣賞にはMMR技研の「無限螺旋階段」が、経済産業大臣賞には鈴木「マイクロナソケット端子」が選ばれた。応募総数276点の中



磯部理事長

から技能賞以上の優秀作品73点を決定した。

「優秀板金製品技能フェア」は、国内外の製造業で板金加工技術・技能の向上と交流を図り、業界全体の発展につながることを目的に1989年から毎年開催している。今回、海外からの応募作品数とオンライン投票数が増え、過去最多となった。熟練の技能と最新技術を融合した高難度な加工や微細な加工を施した作品が選出された。

磯部理事長は表彰式で「プレス加工や微細加工など新しい分野からの出展が多く、フェアの裾野が広がってきた」とした上で「加工設備の自動化、高機能化、AIを活用した高度な加工システムは進んでいくが、人間が介在する高度な技術技能は決してなくならない。板金加工のエキスパートを目指す若い方々にとって一つの目標となり、技術技能向上の一助となれば幸いだ」と述べた。